

(岸本区長の)
西まち
いいね!
【Vol.4】



安全安心で暮らし続けるために、 まずは身近な場所からつながりませんか



西区では区内世帯の約9割がマンション等の共同住宅にお住まいです。防災をはじめ、防犯、トラブル対応などの日常生活での困りごとをスムーズに解決したり、マンション内の合意を形成するうえでも、また、マンションの資産価値を守っていくためにもコミュニティをはぐくむことは必要です。豊かなマンションライフを過ごすためにも「つながる」ことを考えてみませんか。そして、自分たちを取り巻く環境を、より安全で安心なものにするために、コミュニティの輪をマンションからそして地域へと広げて行きましょう。

「ジオ新町」は2014年に新築されたマンション。防災訓練やイベント活動を通じてコミュニティの活性化に取り組まれています。管理組合の方にお話を伺いました。



理 理事長 コ コミュニティ担当理事 防 防火担当理事



コミュニティの必要性を感じたエピソードは？



ジオ新町管理組合 理事長 森川さん

理 当マンションは世代もさまざまな約380世帯が暮らしています。昨年の地震や台風などで大きな被害を受け、居住者の安全で安心な暮らしを守るためには日ごろからのつながりが重要だと痛感しました。皆さんが気軽に参加できるイベントを増やすなどして、いざという時のためにも日ごろから繋がっておくことが大切だと感じています。

コミュニティ形成のための具体的な取組みは？



コミュニティ担当理事 保甫さん

コ 毎年、花見会とクリスマス会を実施しています。毎回200~300人が参加する人気イベントで準備だけでも大変ですが、前回のアンケート結果を活かした「ひと工夫」を入れるように心がけています。

防 防災訓練は一人でも多くの居住者に参加してもらう必要があります。そのために、避難訓練だけでなくいろんな体験コーナーを用意し、イベント化して花見会とともに同日に実施しました。そうすることで300人を超える訓練になりました。

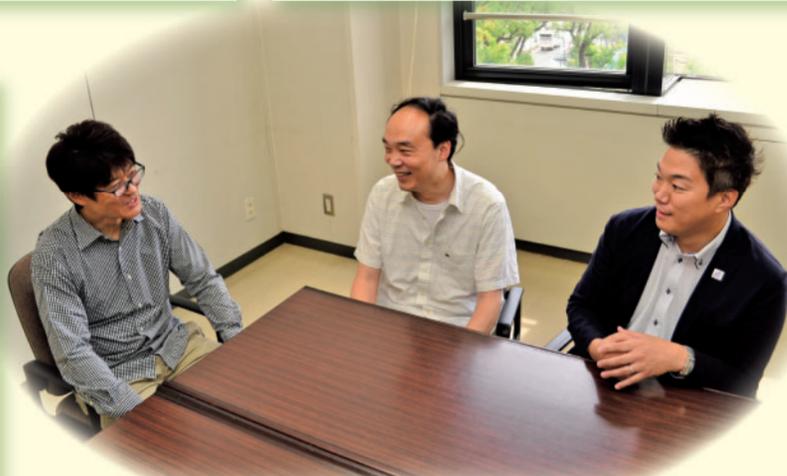
地域との交流はどのようにしていますか？

- コ** 普段から月1回行われている、公園愛護会の美化活動に参加しています。
- 理** 昨年の台風時に割れたガラスが隣の公園に飛散し、地域にご迷惑をおかけしました。それを機に公園の一斉清掃をマンションとして公園愛護会とともに実施しました。



防火担当理事 加門さん

防 多くの参加があり公園愛護会の皆さんから感謝していただきました。こういった地域の方との交流により、普段からマンションの子どもたちのことを気にかけてもらえているのでありがたいです。



マンションコミュニティの形成に悩んでいる方に

- 理** 理事長を2期務めて感じたことは、居住者の声には常に迅速に対応すること。すぐに改善策を提案するほうが皆さんの安心にも繋がると感じています。
- コ** 皆さんの声をフィードバックし、少しずつノウハウを構築しながら、次期担当者へ引き継ぐ。小さなこと

防 から始めることが大切だと思います。皆さんそれぞれに仕事を抱えて忙しいのが現状。役員になっても、できる人ができる時にできる範囲で、取り組めるような環境づくりが必要ではないでしょうか。

今後の課題はありますか？

- 防** 災害時の安否確認については大きな課題。近所付き合いが面倒で都会のマンションを選んでいる方もおられますし、全世帯の状況を細かく把握するのは難しいのが現状です。
- 理** 課題を放置してはマンションとしての価値も下がりますし、何より災害は待ってくれません。昨年の災害を受け自治会(町会)と連携し防災備蓄品を増やしてもらいました。今は、現状でできる災害時の連携方法を検討しているところです。

区役所からのメッセージ



「ジオ新町管理組合」の皆さんは、自分たちの安全安心で快適な生活を守るため、小さなことから始め、その輪が広がっていく工夫をされています。

区役所はさまざまな取組み(1面掲載)を通じて、マンション内の居住者が顔見知りになり、コミュニティの大切さを実感していただけるようサポートして行きます。今回のインタビューをはじめ、マンションコミュニティの事例や役立つ情報などホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

詳しくはこちら



問 区 きずなづくり課 ☎06-6532-9944 📠06-6538-7318